

区分：総合科学

授業科目名	現 代 の 生 命 像					学期	曜 日	校時
英 語 名	Contemporary Views of Life and Death							
オーガナイザー名	上江田 一雄	単位数	2 単位	必修 選択	選 択	後期	木曜日	校時
授 業 担 当 教 官 名								
田原 靖昭（教育）、兼松 隆之（医学）、藤井 弘之（歯学）、生野 正剛（環境）、戸田 清（環境）、若木 太一（環境）、上江田 一雄（環境）、富永義則（機器分析センター）								
授 業 の ね ら い ・ 内 容 ・ 方 法								
<p>生とはなにか。死とはなにか。人間の最も根源的な問題である『生と死』の問題をめぐって、人間は太古の昔からさまざまな思索をめぐらしてきました。</p> <p>この講義では、生命科学の最前線を多様な角度からわかりやすく解説することによって、現代における生命像を総合的に捉える視座を提供します。</p>								
テ キ ス ト 、 教 材 等								
教科書：使用しません。 随時、プリントおよび視聴覚教材を併用します。								
対 象 学 生	成 績 評 価 の 方 法					教 官 研 究 室		
全 学 部	レポートおよび出席状況等を考慮して行います。							
授 業 計 画								
<p>10月 2日（第 1回） 上江田：生命とは－物質科学的側面－</p> <p>10月 9日（第 2回） 上江田：生命とは－熱力学的側面－</p> <p>10月16日（第 3回） 生野：法学から見た人間の生と死1</p> <p>10月23日（第 4回） 生野：法学から見た人間の生と死2</p> <p>10月30日（第 5回） 藤井：かむ</p> <p>11月 6日（第 6回） 兼松：生・死と臓器移植</p> <p>11月13日（第 7回） 田原：サバイバルな体力1</p> <p>11月20日（第 8回） 田原：サバイバルな体力2</p> <p>11月27日（第 9回） 若木：中世・近世の死生観1</p> <p>12月 4日（第10回） 若木：中世・近世の死生観2</p> <p>12月11日（第11回） 戸田：優生思想と障害者問題</p> <p>12月18日（第12回） 戸田：生命工学と環境問題</p> <p>1月 8日（第13回） 富永：健康と薬1</p> <p>1月15日（第14回） 富永：健康と薬2</p>								
<p>1）レポートは、「講義の概要・コメント」レポートと「参考図書」レポートの2種類あります。</p> <p>2）「講義の概要・コメント」レポートは、全学教育事務室の指定のボックスに毎回提出してください。締め切り日は、講義の翌週の水曜日午後5時です。</p> <p>3）各担当者の参考図書のリストを第1回目の講義の時に配付します。</p> <p>4）担当者の中から1人を選び、その担当者の参考図書を1冊読んで、講義との関連で「参考図書」レポートを作成し、学期末に提出してもらう予定です。「参考図書」レポートの詳細については後日お知らせします。</p>								